

四郷ジュニアスポーツ・カルチャークラブ

JSC クラブだより

第3号

文責 奥村

R7年5月27日

新入部した4年生も順調に上達しています！

四郷ジュニアスポーツ・カルチャークラブは、わくわく事業活動の一環として四郷小の4年生以上の児童に小学校ではなくなってしまった部活動の機会を与えられています。わくわく事業活動というのは、地域資源（人材、環境、文化や自然）を活用して地域の課題解決や活性化に取り組んでいる団体の事業を支援している活動です。井郷コミュニティの行政区の方や地域の方々に認められ、支えられた活動で、地域の方も関心を寄せています。

四郷 JSC クラブ開始から、1か月が過ぎました。今年度は、体育館に冷房設備が入り、蒸し暑い日でも快適にバスケットボールの練習ができています。また、熱中症警戒アラートが出された場合でも、雨天時と同じようにサッカー部と合同で場所を分け合って練習を積むことができます。

新たに入部して1か月经験した4年生の代表に感想と目標を聞きました。バスケットボール部の福岡陽奈さんは「今まで5、6年生と関わり

が少なかったけど、バスケットボール部と一緒に練習ができていたので、5、6年生の良いところを真似して学びたいです。今後もコミュニケーションをとりながら、チームワークを大切にしていきたいです。」

サッカー部の大久保光希さんは「1か月活動してみて、すごいいい指導があつてサッカーの楽しさが増しました。今後はドリブルやパスなどを極めてゲームに生かし、親に見せれるように練習に励みたいです。」

金管ファンファーレ部の家根あいりさんは「最終的な目標である発表会に向けて、あきらめない気持ちを持ち、たくさん練習をしてみんなで上手になりたいです。そして、両親にその成果を見せたいです。」と3人とも意欲を語ってくれました。

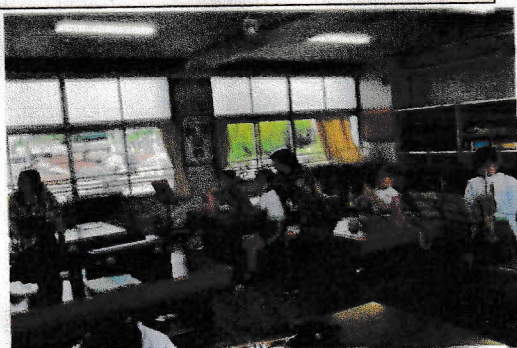
金管ファンファーレ部は、とりあえず練習曲が「ロンドン橋」「さんぽ」「ハイ、よろこんで！」の3曲に決まり、楽譜を見ながら一生懸命に音を拾って出す練習をしています。バスケットボール部は、昨年度よりドリブルレイアップシュートが上手になり、2歩踏み込んでのシュートにスピードがついてきています。サッカー部は、基本の動きを大切にしながら繰り返し練習することで、ステップやボールの扱い方が上達しています。それぞれ目標を持ち、技術向上やチームワークを高めながら練習に取り組んでいきましょう。



【雨や暑い日は体育館で合同練習】



【今年は映像を使ってレベルアップ】



追伸：四郷 JSC クラブの活動を欠席される場合は、四郷ジュニアスポーツ・カルチャークラブ事務局（090-6355-2585）まで連絡してください。無断欠席はやめてください。

今までに軽症の怪我（突き指、打撲）が6件ありました。四郷 JSC クラブの活動中は、保険対象になっていますので、通院されたら必ず奥村（090-3454-4785）まで連絡してください。